



# ごみを減らせる取組みは、なんだろう？



1番大切なのは、“3R”です。

R：リデュース（発生抑制）

使い捨て商品の使用を控えるなど、ごみそのものを減らす取組みです。

R：リユース（再使用）

ごみとしてすぐに捨てずに、繰り返し使う取組みです。

R：リサイクル（再生利用）

きちんと分別して資源として再利用する取組みです。



具体的な取組みとしては…

生ごみ処理機を使って、家庭から出る生ごみを減らしてみませんか？  
堆肥を作れるタイプもあります。  
助成制度や直販制度もありますので  
ご利用ください。  
市役所などで実機を展示しています。



イベントなどでは、使い捨てのお皿やコップ、  
割り箸などがたくさん出ます。繰り返し使える「リ  
ユース食器」を利用してみませんか？  
リユース食器の利用費に補助金を交付します。

生ごみの80%  
は、水分です。  
水切りをするこ  
とで、ごみが減り  
ます。

生ごみは  
水気を  
よくきる



ご協力  
お願いぽん！



ごみを再び資源として利用  
できるよう、分別にご協力く  
ださい。



家庭で排出される燃やすごみの中に、約  
25%の資源物が混入しています。そこでさ  
らなるごみの減量と資源化を図る方策の1つ  
として、戸別収集・有料化を計画しています。

それに先立ち、平成24年10月より市内  
の一部地区で戸別収集のモデル事業を開始し  
ました。

☆お知らせ☆

平成25年4月2日から戸別収  
集に関しては、TEL38-1227  
までお問い合わせください。



平成25年1月から「ごみ投入検査機」  
を設置し、事業系ごみの分別について、指  
導や受入拒否などを実施しています。

